

見どころ案内

7月は観覧会月間!

7/14 (土) うらら池自然観察

7/22 (日) シダ植物観察会

ギンバイソウ

(アジサイ(旧ユキノシタ科))

関東以西の山野に生える多年草。ウメに似た目立つ5弁の両性花と、3枚のガクからなる目立たない装飾花が咲きます。

アジサイ (アジサイ科)

日本庭園を中心に約140品種 2200株のアジサイを植栽しています。北米原産のアジサイ“アナベル”など、もう少し楽しめそうです。

展示会のご案内

◇展示温室 (6/20~7/16)

夏のカラフルリーフ展

◇展示資料館 (6/17~7/25)

私の好きな花たちの写真展

熱帯
スイレン
温室
休館中

シクンシ

(シクンシ科)

熱帯アジア原産のつる植物。甘い香りのある花は、咲き始めは白色で、その後ピンク~赤色へと変化します。

オウコチョウ (マメ科)

西インド諸島原産。黄花と橙花の株が揃って咲いています。

オオバギボウシ

(キジカクシ(旧ユリ科))

植物友の会花壇やベゴニア温室前できれいに咲いています。ロックガーデンでは様々なギボウシを観察できます。

バーベナ (クマツヅラ科)

バタフライガーデンではバーベナ類が花盛り。モンシロチョウ、ツマグロヒョウモン、ホンミズジ、キアゲハの幼虫などがよく見られます。

タチアオイ (アオイ科)

日本には古くから薬用として渡来し、花が綺麗な為様々な園芸品種が作られています。梅雨入りの頃に咲き始め、梅雨明けの頃に咲き終わることから“ツユアオイ”の別名もあります。

グロリオサ

(イヌサフラン(旧ユリ科))

熱帯アフリカ原産の球根植物。葉の先端が巻きひげとなって支柱にからみついて伸びていきます。赤い目立つ花が咲いています。近年切花として人気のある植物です。球根に毒があるので食べてはいけません。

スズランノキ (ツツジ科)

北アメリカ産の落葉高木。白いスズランに似た花が少しずつ咲き始めています。秋の紅葉も美しく、三大紅葉樹の一つです。

